



赤外線位置天文観測衛星JASMINE

2024/3/15 光赤天連総会 資料

Japan Astrometry Satellite Mission for Infrared Exploration
JAXA宇宙科学研究所 公募型小型3号機 (2028年打ち上げ予定)

■ ミッション目的:超高精度位置天文観測およびトランジット法による系外惑星探索

- 国立天文台JASMINEプロジェクトのウェブページは[こちら](#)

■ 活動状況

- 高安定・高性能な望遠鏡光学系、組立調整・性能評価方法、衛星システム全体の実現性の検討を進めている。
- 国産InGaAs(インジウム・ガリウム・ヒ素)赤外線センサを開発している。
- 想定される現実的な状況において、位置天文パラメータに要求される精度が達成可能であることを検証するシミュレーションソフトウェアjasmine-imagesimを開発している。
- SPIE 2024 (Yokohama)にて、7件の講演を予定 (衛星計画全体・望遠鏡光学系・検出器サブシステム・データ解析)。

■ White paperが受理(2024/2/27)、PASJに掲載予定

- JASMINE: Near-Infrared Astrometry and Time Series Photometry Science (Kawata et al.)
- <https://arxiv.org/abs/2307.05666>

■ JASMINE Consortium Meeting 2024 開催予定 (2024/8/5-6)

- 国立天文台三鷹キャンパスにて開催予定。まずは日程の確保を！

■ その他

- 国立天文台JASMINEプロジェクトでJASMINE共同科学研究事業を公募、銀河系中心領域に関わる科学研究に向けた準備研究を推進する。
- 光赤天連ロードマップ2025 掲載プロジェクトに提案済 (2024/2/29)。

サイエンス・データ解析・装置開発等の面で多くの方の参画をお待ちしています
JASMINEへのご支援をよろしくお願ひします！